

議員提出第6号議案

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における自転車競技（ロードレース）のコース設定に関する意見書

上記の議案を提出する。

平成29年6月14日

提出者	稲城市議会議員	渡 辺	力
〃	〃	大久保	もりひさ
〃	〃	岩 佐	ゆきひろ
〃	〃	岡 田	まなぶ
〃	〃	鈴 木	誠
〃	〃	藤 原	愛 子

（提案理由）

稲城市は、自転車競技（ロードレース）のコースについて、平成25年の立候補ファイルに記載されたことから、コース予定道路の舗装検査や道路整備など準備を進めようとしているところであるため、コース設定にあたっては、立候補ファイル等に基づく東京都内及び稲城市内を周回するコースを強く要望する。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における 自転車競技（ロードレース）のコース設定に関する意見書

2020年の第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会は、東京開催が決定され、日一日と準備が進められている。この東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催は、スポーツ振興のみならず、地域社会の活性化にもつながり、また、大会終了後は、レガシーとして次の世代に語り継がれるものとして大いに期待されている。

さて、オリンピック種目の自転車競技（ロードレース）については、平成25年の立候補ファイルにおいて、皇居外苑をスタートし、東京都内を周回する案が作成され、関係する多くの東京都内自治体に大きな期待をもたらした。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のコンセプトは、オリンピック史上最もコンパクトな大会で、都市の魅力、都市の可能性を最大限活かす会場計画の中で、会場の85%が選手村から8 km圏内に集中するという考えのもとに企画されているものであると聞いている。

そのような中で、東京都民は、開催都市の住民であることの誇りを持ち、興奮と感動、多様な楽しみに満ちた大会を安全、清潔、おもてなしの心をもって運営し、東京の魅力を世界に発信する機会であると捉え、準備を進めている。

例えば、この立候補ファイルに記載されている東京都内の自治体は、東京都からの補助を受け、コース予定道路の舗装検査や道路整備など準備を進めようとしている。

そのため、稲城市議会は、自転車競技（ロードレース）のコース設定にあたっては、立候補ファイル等に基づき、東京都内及び稲城市内を周回するコース設定を国、東京都及び公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に対し、強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月14日

稲城市議会議長 北浜けんいち

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣 殿

東京都知事 殿

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長 殿